

Love has just begun.
It will be stronger and never die ...

はじめに愛があった。

🌸 明けましておめでとうございます

皆様方にはお元気で新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

この4、5年はコロナ等のパンデミックにより、世界中、日本中が悩まされてまいりました。また、ロシアによるウクライナ侵襲がまだ続いており、昨年はさらにイスラエル、ハマスによる戦争も勃発してまいりました。平和を求めながら平和を築くことのできない人間の愚かさを感じざるを得ません。

今年こそはコロナ等のパンデミックも収まり、自由に行動できる時が来ることを願っています。又、ロシアの戦略的戦争も和解決し、イスラエル、ハマスの戦争も一般住民が犠牲にならないように早く終わってほしいと願うばかりです。

さて、今年も元旦に中国新聞のLEADERS倶楽部に記事が掲載されましたので、こちらに紹介させていただきます。本年も皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

理事長 永見 憲吾

🌸 IGLの現在、そして、今後の夢

特別養護老人ホーム 「IGLナーシングホーム信愛の郷」が 2023年3月、オープンしました。

「インテリアは介護の一環」という考えの下、ホールや地域交流センター、廊下などのパブリックエリアに、アートギャラリーを設置したのが大きな特徴です。ギャラリーにはクロード・モネの作品を中心に、全26点の絵画をデジタル化して展示しています。絵を見て回ることで入居者の運動を促し、アートによるヒーリング効果も期待できます。

家庭的なぬくもりの中で暮らせるよう、入居者が10人1ユニットで生活するユニットケアも導入しました。季節のメニューを取り入れた食事や、1人ずつ入浴する「個浴」を基本とするなど、自宅に近い環境で一人一人の個性に合った暮らしをサポートします。



2階中廊下



ふれあいホール

施設の改修を進めています。

2023年1月には「サムエル信愛こどもの園」（安佐南区）、11月には特別養護老人ホーム「第二ナーシングホームゆうゆう」（安佐北区）の大規模改修が完了しました。

サムエル信愛こどもの園は、れんがタイルの外観を一新し、黄と緑を基調としたヨーロッパ風の明るいイメージに仕上げています。IGLグループの幼児教育は、全員が同じ課題や活動に取り組む「一斉保育」ではなく、園児一人一人の人格を大切に「自由保育」を実践してきました。新しくなった園舎でも「自ら考え、判断し、行動できる」主体的な子どもの育成に努めます。



サムエル信愛こどもの園 外観



第二ナーシングホームゆうゆう 玄関ロビー

IGL医療福祉専門学校(安佐南区)の状況は。

新型コロナウイルス禍を経て特に留学生の入学が大きく増えています。日本語学科の定員を増やし、24年度から過去最多の280人が学びます。

近年はネパールからの応募が増え、4棟ある学生寮やアルバイトの紹介など、学業だけでなく生活面でのサポートにも力を入れています。



2023年度10月生入学式



2023年学園祭

わたしたちの今後の夢は...

日本人だけで近年の職員不足を解決するのは難しいと考えています。優秀な人材に国籍は関係ありません。

私たちの基本理念である「隣人愛(自分を愛するように、あなたの隣人を愛しなさい)」をベースに、日本人も外国人も分け隔てなく活躍できるグローバルな組織を目指します。

新年号 巻頭特集

IGL医療福祉専門学校
留学生出身国の

お正月の迎え方

中国・ベトナム・ネパール編



IGL医療福祉専門学校には、現在258名の留学生が在籍しています。(2024年1月現在) 留学生の出身国は、中国・ベトナム・ネパール・バングラデシュ・タイ・フランスです。今回のたよりIGLでは、中国・ベトナム・ネパール3か国のお正月の過ごし方をご紹介します。



中国のお正月
China



🌸 お正月の期間は?

中国では、毎年1月22日~2月19日頃の、旧暦の正月を祝います。日本では旧正月は馴染みが薄いですが、中国・中華圏では「春節」と呼ばれ、西暦の正月よりも盛大に祝われます。中華圏においては最も重要な祝祭日といえるでしょう。2024年の春節は2月10日(日)で、春節休みは2月10日(日)から2月17日(日)までの8連休になります。



🌸 お正月の過ごし方は?



春節は中国で一番盛り上がる時期です。春節の数日前から春節に向けての準備が始まります。地方によっては龍の舞や獅子舞などの祝い方もありますが、最も伝統的で全国各地で行われる春節のお祝いは、
●赤い灯籠、春聯(シュンレン)など縁起物の飾りつけ
●爆竹や花火を打ち上げ ●「団欒飯」(おせち)を食べる
●お年玉をあげる・もらう

🌸 お正月に何を食べる?



春節(旧正月)は家族が集まる時期です。「除夕」(大晦日)が最も重要な日であり、遠くにいる家にも帰って家族と一緒に祝うことが期待されています。除夕の「年夜饭(ニエンイエファン)」には、縁起の良いものを食べるのが伝統です。春節によく食べられる縁起の良い食べ物は、「魚: 毎年の良い収穫」「餃子: 富をもたらす」「年糕(おもち): 身分や収入が上がる」「長寿: 長寿」「春巻: 終始一貫」「元宵団子: 家族団らん」などです。



ネパールのお正月
Nepal



🌸 お正月の期間は?

ネパールは異なる文化・伝統を持つ60以上の民族が集まる多様性の国です。各民族がそれぞれの暦を持っているためお正月は9つもあります。この中でネパールの公式暦であるビクラムサンバット(暦)の初日を国民全体でお正月として祝います。この暦の新年は西暦では4月13日または14日にあたります。ビクラムサンバットは西暦より56年8ヶ月も早いので、2024年4月13日は、ビクラムサンバットで2081年の1月1日となります。

🌸 お正月の過ごし方は?

ネパールも新年は家族や友達が集まってパーティー、旅行、トランプ、など様々なお祝いをしますが、日本ほど重要視されていません。ネパールで最も重要とされているのは「ダサイン祭り」です。ダサイン祭りには家族全員が集まってお祝いを行います。祭りのために海外からネパールに帰国する人も多くいます。



🌸 お正月に何を食べる?

ネパールでは、日本のお正月だからおせちを食べる、など決まった食べ物はありませんが、普段の食事よりは豪華な食べ物を食べます。



ベトナムのお正月
Vietnam



🌸 お正月の期間は?

ベトナムも旧暦の正月を祝います。ベトナムでは旧正月を「テト」と呼びます。テト休みは2月8日(日)~2月14日(日)までの7連休になります。

🌸 お正月の過ごし方は?

先祖が家族と一緒にテトを楽しむために、大晦日に供物台に「おせち料理」を供え、先祖を出迎える儀式を行います。テト元旦には、家族にお年玉をあげたり、祝いの言葉を伝えます。そして、テト3日には先祖を天国に送るために、もう一度おせち料理を供えます。



🌸 お正月に何を食べる?

テトは、一家団欒でご馳走を食べ、祖先にお礼を伝え、平和で幸せな新年を祈る一年のうちで最も大切な行事です。食卓にはたくさんのご馳走が並びますが、その中で欠かせない料理が「ちまき」です。ベトナム風ちまきの主な原材料はもち米・緑豆・豚肉の3種類で、長時間ゆでて作ります。北部と南部、どちらも材料や作り方はほぼ同じですが、形が異なります。北部では四角く「バインチュン」と呼び、南部では円筒型で「バインテト」と呼びます。

